

(2)生活基盤が整ったまちづくり

地域公共交通整備事業

⇒ 48,138千円

(担当:市民課)

市民、事業者、行政等で構成する大竹市地域公共交通活性化協議会で策定した「大竹市地域公共交通総合連携計画」に基づき事業を展開します。

計画の基本方針である「住民自らが守り育てる」という視点を大切に、地域のみなさんと一緒に考えながら進めて行きます。具体的には、幹線バスや支線の実証運行を継続するとともに、既存の坂上線、大竹・栗谷線、広原・谷和タクシー助成事業などについても、利便性や効率性を考えながら整備・利用促進を図ります。

水産業基盤整備事業

新

⇒ 5,000千円

(担当:地域振興課)

沿岸漁業の振興と水産物の安定供給を目的として、漁礁の設置等の基盤整備を行います。平成23年度は、玖波地区の調査設計業務を行います。

鳥獣被害防止総合対策事業

新

⇒ 10,450千円

(担当:地域振興課)

国の鳥獣被害防止総合対策事業を活用し、大竹市有害鳥獣捕獲対策協議会にイノシシ被害防除のための防護柵設置等の補助を行います。

中小企業経営安定支援事業

⇒ 208,830千円

(担当:地域振興課)

地場産業の育成や経営改善のための事業を支援します。また、中小企業者に必要な資金の融資を円滑にし、企業の信用を一層強化するとともに経済的地位の向上を図ります。中小企業経営者の負担を軽減するため、引き続き、広島県信用保証協会の保証料の一部を市が負担します。

広島県緊急雇用対策基金事業

⇒ 46,000千円

(担当:地域振興課)

非正規労働者や中高年齢者等の失業者を対象に、短期・長期の雇用・就業機会の創出・提供をすることを目的とした雇用対策を実施します。

産業振興奨励・工場等設置奨励事

⇒ 257,000千円

(担当:地域振興課)

新たに立地や設備投資等を行った企業に対して奨励金を交付する制度により、本市への企業立地、市内企業の設備投資及び産業振興の促進を図ります。

ひろしまの森づくり事業

⇒ 7,300千円

(担当:地域振興課)

森林の有する公益的な機能を持続的に発揮させるため、平成19年4月から広島県が導入した「ひろしまの森づくり県民税」を財源として、県民全体として森林を守り育てる事業を推進します。

大河原公園整備事業

新

⇒ 3,500千円

(担当:都市計画課)

市民が気軽に訪れ、自然を活かした景観を楽しめる公園として整備を行います。平成23年度から、雑木の伐採や案内板の設置等を行います。(※「平成23年度生活環境整備実施MAP」をご覧ください)

都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業

⇒ 34,857千円

(担当:都市計画課)

昭和40年代に整備した市内の都市公園を対象とし、市民が安心して利用できるよう、多目的トイレへの改修や老朽化した遊具の改修を行います。本事業は平成21年度からの3ヵ年の事業で、平成23年度は計画最終年度になります。

晴海臨海公園整備事業

新

⇒ 52,000千円

(担当:都市計画課)

スポーツ・レクリエーションなど、多様な世代の人が利用可能な、市のシンボルとなる公園の整備を行います。平成23年度は、公園の基本設計を行います。(※「平成23年度生活環境整備実施MAP」をご覧ください)

大竹駅周辺整備事業

⇒ 26,380千円

(担当:都市計画課)

J R山陽本線で分断されている中心市街地の東西間を跨線橋の自由通路で結び、さらに駅東口側に交通広場を整備をする計画です。平成23年度は、J R貨物の代替道路整備に係る用地測量・実施設計・物件調査を行います。また、大竹駅周辺の新たな活性化に向け、「大竹駅周辺整備新構想」を策定します。(※「平成23年度生活環境整備実施MAP」をご覧ください)

南栄下白石線外1路線道路改築事業

新

⇒ 25,000千円

(担当:都市計画課)

元町、本町、白石地区から国道186号および国道2号へのアクセス道路を整備します。交通ネットワークを構築するとともに、沿道周辺における健全な市街地の整備および良好な住環境の創出を促します。(※「平成23年度生活環境整備実施MAP」をご覧ください)

木野地区まちづくり事業

新

⇒ 53,000千円

(担当:土木課・総務学事課)

木野地区のまちづくりとして、小学校の跡地について、文化や地域交流の中核としての機能を補完するための整備を行います。平成23年度は校舎等の解体を行います。また、可搬式排水ポンプの整備を行う予定です。

港湾整備事業(県営事業負担金)

⇒ 8,667千円

(担当:監理課)

広島県の施設である大竹港及び小方港について整備を行います。東栄地区港湾整備事業については、平成18年度において港部分が完成しました。平成23年度は、大竹港の照明整備と小方港の防波堤の設計を行います。県の事業であるため、市は県に対して一定割合の負担金を支出します。

県道改良事業(県営事業負担金)

⇒ 13,000千円

(担当:監理課)

県道の整備を行います。施工中の大竹湯来線、岩国大竹線及び栗谷大野線の道路改良を行う予定です。県の事業であるため、市は県に対して一定割合の負担金を支出します。

市道改良事業

⇨ 83,190千円

(担当:土木課)

<p>交通の安全と道路環境の整備を図るため、市内各地の市道について補修・改良などを行います。(※「平成23年度生活環境整備実施MAP」をご覧ください)</p>		
玖波駅西口整備	49,680千円	玖波駅西口広場の整備に必要な測量設計及び用地取得を行います。
青木線	23,005千円	車両の通行を円滑にし、歩行者の安全を確保するための道路改良を行います。本年度は、工事及び用地取得を行います。
白石7号線	2,400千円	白石2丁目地内の道路について、側溝改良を行い、道路幅を確保します。
白石5号線外1路線	1,200千円	大竹小学校周辺の道路について歩道を整備し、交通安全上の環境を整えます。
測量設計委託料等	6,905千円	市道改良等に必要な測量及び設計を行います。(事務費を含みます。)

資源ごみ・粗大ごみ再生施設整備事業

⇨ 62,886千円

(担当:環境整備課)

平成20年度に策定した「大竹市一般廃棄物処理基本計画」に位置付けたごみ減量化・リサイクルの目標値を達成するため、再生利用量の向上を目指し、資源ごみ・粗大ごみ再生施設の整備を行います。平成23年度は、平成22年度中から行っている施設の整備工事が完了する予定です。

公園環境美化推進事業

⇨ 473千円

(担当:都市計画課)

自治会などの協力による地域の公園の清掃美化活動を支援するため、活動に必要な物品の支給、備品の貸し出しを行います。また、活動を通じて、地域コミュニティを推進し、きれいで見通しがよく安全な公園の環境整備を図ります。

【公共下水道事業会計】

合流改善雨水滞水池設置事業

⇒ 150,000千円

(担当:上下水道局)

合流式下水道における未処理汚水放流対策として、大竹下水処理場に雨水滞水池を建設します。平成23年度は、昨年度完成した構造物に機器設備を設置します。平成24年度完成予定です。

【土地開発公社】

岩国大竹道路用地取得事業

(担当:監理課)

前年度から引き続き、岩国大竹道路建設に伴う用地の先行取得に取り組みます。先行取得については、大竹市土地開発公社が国から受託して行います。(※国の事業のため、事業費は予算計上していません)